

活動日	2022年05月14日(土曜)	天候	時々小雨、午後から晴れ間	担当	平岩/吉岡
参加者	08吉岡、42平岩 (ギア抜きを購入する判断に至るまで色々やって、2.5時間ほどかかる)				
使用機材	ピンポンチセット、ギヤ抜き、12・14mmレンチ、ウォーターポンププライヤー、ラジオペンチ、ハンマー、ピン押し込み用棒やボルトナット				
必要部品	・変速機アームAssy (左右アーム、割ピン2個、ワッシャー4枚)、スプリングピン (6*25x2個、3.5*25x2個)				
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・アームを抜くために、スプリングピンを穴径に合ったピンポンチで抜き出す。 ・クラッチ軸にアームが圧入されていたため、急遽ギア抜きを買いに行き、ようやく外せた。 ・再組み立ての際は、アーム右と左を組み合わせて同時に組み込まねばならない。終了後ワイヤーの遊び調整。 				



左右のアームを繋いでいる、スプリングを外す
割ピン、平ワッシャ、クラッチケーブル、平ワッシャを外す
2重の(6φと3.5φ)のスプリングピンを適正径のポンチでたいて外す

ギア抜きをかけて、アームを外す



2021/03/13にピンが割れて、交換したときのスプリングピンの構造

↑ 右側

← 進行方向

→ 運転席側

↓ 左側



組み立て

アームの左右を確認して、右側が下になるのでクラッチ軸の穴とアームの穴を合うように、少しずつたたき入れる。時々ピンチなど通して、穴位置のずれを確認しながら軸とアームの端面は面一くらいとなる

穴位置が合ったら、6φのピンをアームの穴に挿入し、ウォーターポンププライヤーで、完全に挿入する。

次いで、3.5φのスプリングピンをウォーターポンププライヤーで挿入するこの時、6φと3.5φの割り位置は、180度ずらす。

ピンを入れ終わったら、平ワッシャ、クラッチケーブル、平ワッシャ割ピンの順に取り付ける。

左側も同様に組み立てる。



左右のアームを繋ぐスプリングを取り付けて、クラッチワイヤーの遊びを調整する